



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和 7 年 6 月 1 8 日（水） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
未来創成課	第二係	森	内線 2716 直通 058-272-8144 FAX 058-278-2596

政策オリンピック「ふたつのふるさと（海・山の防災交流）事業」を募集します

県では、「10の目指すべき目標」の実現を目指して、「政策オリンピック※」を今年度から実施しています。

その第二弾として、愛知県や三重県などの県外の児童生徒（小中学生）が、岐阜県をもう1つのふるさとと感じてもらえるような、防災体験を含めた交流事業についてのアイデアを市町村から募集します。

記

1 募集テーマ

ふたつのふるさと（海・山の防災交流）事業（事業目的・概要は別紙のとおり）

2 対象団体

県内市町村

3 支援メニュー及び支援内容

(1)令和7年度事業

募集開始日以降に新たに企画し、令和7年度中に実施する交流事業に要する経費について、1団体当たり上限200万円を補助（補助率：10／10）

(2)令和8年度事業

ア 令和8年度に実施する交流

令和8年度当初予算の成立状況等を踏まえ、補助額及び補助率等の詳細を決定予定（補助の上限及び補助率は、令和7年度事業と同程度を想定）

イ 上記アの交流を実施するに当たって令和7年度に実施する調査・準備

令和8年度事業の準備（企画・立案に向けた調査等）に要する経費について、1団体当たり上限20万円を補助（補助率：10／10）

4 実施要件

下記要件を全て満たす事業に対し、事業に要する費用を助成します。

ア 岐阜県内において、岐阜県の児童生徒と県外の児童生徒との間で、宿泊を伴う対面による交流を実施すること。

イ 上記交流活動の実施に当たって、次の活動をいずれも岐阜県内で実施すること。

- ① 岐阜県の地域資源を活用した体験活動
- ② 防災に関する体験活動

ウ 上記のほか、オンライン等を活用した交流を2回以上実施すること。

5 主な審査視点

- ・ 県外・県内、双方の児童生徒にとっていかに楽しく参加・交流できるか
- ・ 県外児童生徒に岐阜県の自然や歴史、文化などの魅力がいかによく伝わるか
- ・ 県外・県内の児童生徒が協力し、いかに楽しみながら防災について学び合い、交流できるか

6 募集期間

	(1)令和7年度事業	(2)令和8年度事業
募集開始	令和7年6月18日(水)	
募集締切	令和7年7月31日(木) ※17時15分までの受付	令和7年9月30日(火) ※17時15分までの受付
対象団体決定	令和7年8月下旬頃	令和7年10月下旬頃
事業の実施	令和7年8月下旬 ～令和8年2月末	令和8年4月上旬 ～令和9年2月末
実施団体による報告会	令和8年3月	令和9年3月

7 応募方法

応募に必要な様式をホームページからダウンロードし、事業実施提案書を作成の上、下記応募先に電子メール、持参又は郵送のいずれかにより提出ください(※締切日までに必着)。

【様式ダウンロード先】

<https://www.pref.gifu.lg.jp/page/438530.html>

8 応募先

岐阜県総合企画部未来創成局 未来創成課 第二係
(〒500-8570 岐阜市藪田南2丁目1番1号 岐阜県庁7階
電子メール c11179@pref.gifu.lg.jp)

9 その他

詳しくは、未来創成課ホームページ内の募集要領をご確認ください。

※ 政策オリmppick

県が掲げる「10の目指すべき目標」の実現を目指して、県民の皆さまや各種団体から優れたアイデアを募集し、新たな政策を企画、立案、実践するための手法。

優れたアイデアについては県が活動費を補助し、アイデアの実践を支援。

また、効果が確認されたアイデアについては、他の地域に横展開する「トップランナー方式」を進めていく。

事業の目的

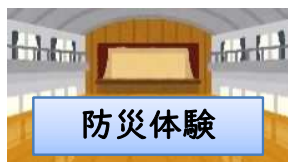
県外の児童生徒に、本県に「泊まる」「自然を体験する」「互いに交流する」などの経験をしてもらうことで、県の誇る豊かな自然や歴史、文化の魅力を広く発信する。

これにより、本県が「第2のふるさと」として心に残り、将来的な関係人口や移住人口の増加につなげていく。

また、南海トラフ巨大地震などの有事の発生を前に、新たな関係を構築することも目指す。

事業概要

岐阜県の小中学生



防災体験

防災に関する体験を伴う活動
(炊き出し、避難所設営、防災ワークショップなど)



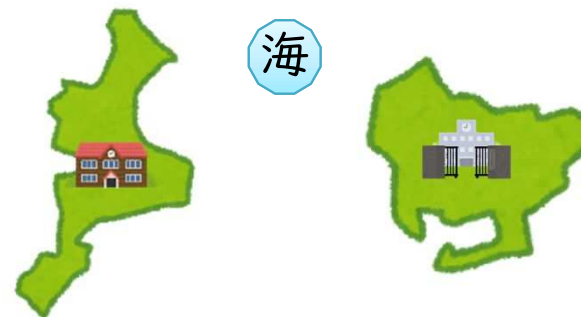
定期的な交流学習

- ・オンラインも含めた定期的交流
- ・実地での対面交流（体験活動・名所見学）



有事の際には避難

例：愛知県や三重県の小中学生



【県内市町村からアイデアを募集】

主な審査視点

- ◆ 県外・県内、双方の児童生徒にとっていかに楽しく参加・交流できるか
- ◆ 県外児童生徒に岐阜県の自然や歴史、文化などの魅力がいかによく伝わるか
- ◆ 県外・県内の児童生徒が協力し、いかに楽しみながら防災について学び合い、交流できるか

区分	支援メニュー及び支援内容
令和7年度事業	募集開始日以降に新たに企画し、令和7年度中に実施する交流事業に要する経費 ※1団体当たり上限200万円を補助(補助率:10/10)
令和8年度事業	ア 令和8年度に実施する交流 ※支援内容はR8予算成立状況等を踏まえ別途決定(補助上限、補助率は、令和7年度事業と同程度を想定) イ 上記アに向けて令和7年度に実施する調査・準備 ※1団体当たり上限20万円を補助(補助率:10/10))